



茨城県立水戸聾学校 グランドデザイン 2024

よく学び、よく考え、
よりよく表現・行動
できる水聾生



学校教育目標

- 一人一人の発達段階及び教育的ニーズに応じた適切な教育を行い、個々の能力や可能性を最大限に伸ばし、心身共に健康で、人間性豊かな幼児児童生徒を育てる。
- 聴覚障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服し、積極的に自立・社会参加ができる「生きる力」を培う。

目指す学校の姿

～ 明日も また来たくなる学校 ～

- 安全・安心であたたかな学校
- 互いに認め合い、主体的に学び合い、そして高め合える学校
- 家庭・地域社会と連携し、子供の育ちを支える学校

目指す幼児児童生徒

- よく遊び、明るく元気に生活できる幼児児童生徒
- 学ぶことを楽しみ、目標をもって挑戦できる幼児児童生徒
- 共に助け合い、協力できる幼児児童生徒

目指す教師像

- 人間性豊かで、幼児児童生徒、保護者、社会に信頼される教師
- 高い専門性や指導力の基に、幼児児童生徒の主体的・対話的で深い学びを支えられる教師
- 協働性に優れ、柔軟な発想で前向きに挑戦できる教師

今年度の重点項目・努力事項

組織目標：それぞれの考えや良さを認め合い、共に学び、育み合う集団づくり

安全・安心な学校生活(寄宿舎を含む)の中で健康で豊かな生活の促進

- ① 幼児児童生徒や保護者等との基本的信頼関係の構築
 - ② 安全管理及び安全教育の推進(施設の安全点検、平時の危機管理、防災意識の向上、緊急時対応訓練等)
 - ③ SNSの適切な使用、いじめ防止の取組、発達段階や特性等を考慮した「考え、議論する道徳」の推進等人権意識の高揚に努める。
 - ④ 養護教諭や栄養教諭と連携した健康教育や食育の推進
- <重点事業>
◆安全教育の充実 ◆教育環境整備

確かな学力を育む授業力・専門性の向上

- ① 個々の実態把握を基に、指導の個別化と学習の個性化を図った指導の充実と「協働的な学び」の推進
 - ② 主体的・対話的で深い学びの視点からの継続した授業改善と3観点による学習評価の充実
 - ③ 時代の変化に対応した学習スタイルの充実(ICTの活用、プログラミング的思考等)
 - ④ 目標設定シートにより根拠を明確にした自立活動の指導の充実(目標、内容の妥当性)
- <重点事業>◆県立学校計画訪問
◆全国・関東地区聾教育研究会事業

自立と社会参加にむけた教育の推進

- ① 発達段階に応じた基本的生活習慣の確立(あいさつ、報告、生活リズム時間管理等)
 - ② 各部の系統性をふまえたキャリア教育の推進(キャリアパスポートの活用工夫)
 - ③ 自己理解を深め、主体的な進路選択を促す職業教育やシティズンシップ教育の充実
 - ④ 地域資源を活用した学習活動(見学、実習等)や部活動の地域移行の推進
- <重点事業>◆各部の自治活動
◆高等部職業科の充実

センター的機能の充実、地域・関係機関との連携

- ① 「聴覚障害教育支援センター」としての支援体制の強化と理解啓発
 - ② 各種相談支援(早期教育含む)等におけるアセスメントに基づく指導助言の充実
 - ③ 個別の指導計画の機能的活用と在籍校との連携を図った通級指導教室の充実
 - ④ 情報発信に努め、PTA、同窓会、各関係機関等と連携した活動の推進
- <重点事業>
◆コミュニティ・スクール体制整備
◆聴覚障害教育支援センター関連事業

幼稚部

小学部

中学部

高等部

聴覚障害教育支援センター